



まつかわがくしゅう としよしつこうほう
松川学習センター図書室広報

ぽっと ころ ほん ひ
ぽっと心に本の灯をともしよう



まつぽっと

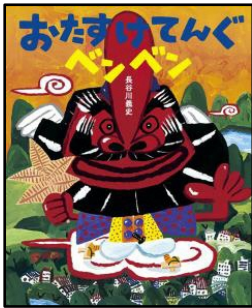


としよしつおすすめの本

えほん

『おたすけてんぐベンベン』(E ハセガ)

長谷川 義史／作・絵 教育画劇



なっているこはござらぬか。こまっているこはござらぬか。

おたすけてんぐのもとには、きょうもこどもたちからのおねがいがあるときます。「えんそくのひにはれてほしい」「ねこをさがしてほしい」など、みんなのおねがいをおたすけてんぐが、ふしぎでたのしいじゅつをつかってかなえていきます！

よみもの

『^{しろ} ^{にじ} ^な 白い虹を投げる』(Y913 ヨシノ)

吉野 万理子／作 黒須 高嶺／絵 Gakken



おな やきゅう は お ねんせい おんな こ おとこ こ
同じ野球チームのヤヤと葉央は 6年生の女の子と男の子。ヤヤが転校することになり、ふたりは県大会で再会することを誓う。しかしヤヤは転校先の野球チームにうまくなじめず、葉央もメンバーが足りず試合ができない。ふたりはメールを送り、たがいにはげまし合う。そんなとき「キャッチボールクラシック」という大会があることを知って…。

そのた

『^{つか} ^{がいらいご} 使ってクール！外来語』(B81 ヨシハ)

吉橋 通夫／文 たかい よしかず／絵 童心社

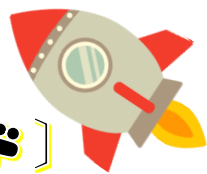


^{がいらいご} 「外来語」とは外国語だったことばを、^{にほんご} 日本語としてつかうことになったことばのこと。学校に行くときにつかっている「ランドセル」も、オランダ語の「ランセル」がゆらいのことばです。みなさんがあたり前につかっている、ことばのもとの意味を知っていきましょう。

おはなしかいでよんだぼん

おはなしロケット

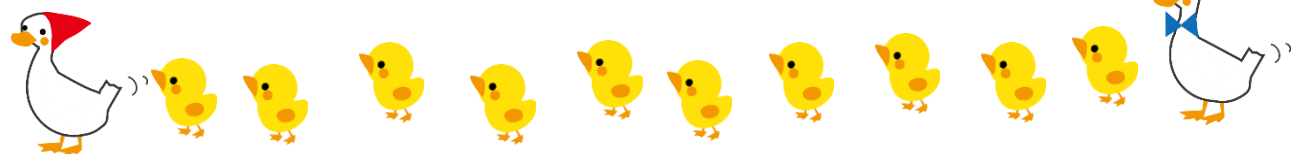
〔4月のテーマ：ぎょうれつ・パレード〕



『ぎょうれつぎょうれつ』（E ルツソ）

マリサビーナ・ルツソ／絵と文 青木 久子／訳
徳間書店

「ごはんですよ」とママのこえがきこえてきます。でも、サムは「ちょっとまって」とつみきをならべはじめます。「ぎょうれつぎょうれつ。つみきのぎょうれつ」。また、ママのこえがきこえてきますが、サムはどんどんいえのものをならべ、ぎょうれつはながーくなっていき……。



おひぎにだっこの おはなしかい

『はらぺこあおむし』（E エリク）

エリック・カール／さく
もり ひさし／やく 偕成社

にちようび、ちいさなたまごから、あおむしがぼんっとうまれました。あおむしはおなががぺっこぺこ、たべものをさがしにでかけます。げつようび…かようびと、たくさんたべたあおむしは、おながかいたくてなきました。が、おいしいはっぱをたべて……。

『なんのぎょうれつ?』（E オムラ）

オムラ トモコ／作 ポプラ社

「いちれつにならんでおまちください」とかかれたかんばんがあります。どうやらなにかがはじまるみたいです。いちばんうしろにならんだカエルは50ばんめ。そのまえにはヤモリ、ネズミ、モグラとつづいていきます。さあ、ぎょうれつのさきにはなにがあるのでしょうか？



としょしつのイベント

夏のおはなしロケットスペシャル

ひにち 7月5日（土）

じかん 10時30分～

ばしょ 松川学習センター和室

たいしょう 対象 4歳から小学生



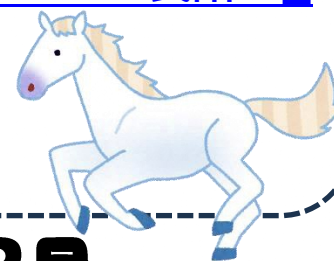
プログラム

*パネルシアター

『スーホの白い馬—モンゴル民話—』

大塚 勇三／再話 赤羽 末吉／画

*工作…ほか



図書室カレンダー

毎月24日は
ふくしま読書の日



■ は、おやすみです。
♡ は松川学習センターの
「ふくよみの日」です。
*ふくよみの日は、
本を20冊かりられます。

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

おひぎにだっこのおはなしかい：7月3日（木）／8月7日（木）
おはなしロケット：7月5日（土）スペシャル／8月2日（土）

季節のことは
これって、
なに？

はちじゅうはちや 八十八夜



“夏も近づく八十八夜～（文部省唱歌）” この「茶つみ」の歌にでてくる「八十八夜」とは、立春から数えて88日めの5月2日ごろをさします。春から夏へと季節がかわり、霜のひがいが少なくなることから、さまざまな農作業をはじめめる目安とされてきました。

チャの若葉をつみ取る茶つみの作業も、このころからはじまります。お茶はむかしは薬として飲まれていて、とくに八十八夜にその年にはじめてつんだ葉からつくられる新茶は、高級品で“不老長寿”の薬ともいわれていました。緑茶には、カテキン・ビタミンなどが入っていて、むし菌予防などのこうかがあります。いいことづくめのお茶を、みなさんも飲んでみませんか。

参考にした本／『伝統行事がわかる図鑑 1』 新谷 尚紀／監修 ポプラ社 （B38 デント 1）

『絵でわかる社会科事典 4』 鎌田 和宏／監修 学研教育出版 （B30 エデワ 4）

『春夏秋冬を楽しむくらし歳時記』 伊藤 美樹／絵 生活たのしみ隊／編 成美堂出版 （368 シュン）

としよしつ 図書室からのお願い



◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。



◆本を大切にあつかいましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。



◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。



はじめよう！

10ぷんどくしよ

いつでも、どこでも、だれとでも

1日ごうけい10分、本に親しもう

松川学習センター図書室広報

まつぽっと 第20号 2025年6月発行



編集発行：松川学習センター図書室

〒960-1241

福島市松川町字杉内33

Tel 5 6 7 - 2 4 0 3